

△産業宣教 伝道者を育てた産業人 (I 列 18:1-15)	△RT と TCK 伝道学 世界の人材を RTS 弟子に(使 17:1, 18:4, 19:8)	△核心 RTS 弟子の使命 (使 1:1, 3, 8)
-----------------------------------	---	--------------------------------

▽神様が私に下さったこと、私の行く道、私が世界福音化することができるように完全に準備された (個人 300%)。現場に行けば (伝道する時や産業する時) 300%になっている。時代に対する準備 300%すべきだ。

△産業人がする一番大きなことは伝道者を育てることだ。レムナントには三つのことを教えてあげる。確実な私に対する**絵**があるようにすれば良い。(事業家、宣教師...)この絵を置いて**3集中**すれば**3セッティング**になって、外に出て行く前に**3答え**を受ける。そのことも完全に 300%。

□序論 RT
創 37:1-11 ヨセフが幼いときに世界福音化を見た。残りの起こることはすべてみな**過程**だ。結局は、総理になって**世界福音化**をするようになったのだ。それゆえ、**小さなこと**でも、伝道しに行っても、この 300%が見える。

1. 必ずすべきこと **2. 必要なこと**
3. 未来 絶対 これから絶対なければならないことが見える。

□本論 世界を動かした産業人が現場 300%を味わったのだ。

1. エジプト時代
1) 出 2:1-10 ヨケベデは絶対不可能の中に絶対可能を見た。
2) 出 3:18-20 必ず契約は成し遂げられる。80 歳になった年に神様がモーセを呼ばれたのだ。
3) 出 18:1-21 このとき、最も重要な役割をした人がイテロだ。

2. ハンナ、エッサイ-ペリシテ (ナヅル人)
正確な契約を握った。息子でなくナヅル人。戦場にダビデを送って、しるしを持って来なさい。この人々は、ペリシテを正しく理解した。

3. アラムの国を正しく見た三人
1) オバデヤ最も重要な役割を果たした重職者産業人
2) エリヤ 3) エリシャ
1 人が折り正しく始めればエリヤも生かしてエリシャも生かす。
△レムナント、重職者、産業人が決断を下せば答えが与えられる。答えが与えられれば、答えについて行けば良い。

4. バビロンで、 5. ローマで同じ人々が歴史を起こした。

□結論 絶対計画
皆さんに向かった神様の絶対計画が出てくる。そのときから過去は土台、今日は過程、未来は保証されている。
△すべてのレムナントは世界福音化する準備だけしなさい。すべての牧師はただ福音、ただ祈り、ただ伝道だけしなさい。重職者の方は無条件、この答え (絵 | 3集中、3セッティング、3答え | 300%) を受けて教会を生かす主役になりなさい。

「全世界の人材を RU、あるいは RTS 弟子に」呼んで来て訓練させなければならぬ。

□序論

絵	7.7.7	学業
CVDIP	集中	300%

△どのように絵を描くのか。すべての人が、全部あるのに、福音だけがなくて死ぬ時まで苦勞する。これを covenant、わざわいを受ける人と世の中、家系を見て、止めることを vision、24 する契約を握る dream、神様の力で動いてこそ物事がなる神のかたち image、永遠という作品を残すこと practice と言う。これを 7・7・7 で集中するのだ。すると、私たちの学業に専門性、現場性、未来性が出てくる。これを 300%準備しなければならない。

□本論 理由
1. 237 か国を生かさなければならない。

1) 侵略-強大国は引き続き侵略している。
2) 後進国-奴隷として働かせて、人身売買する。
3) イスラエル-仕えている。
2. 5000 種族を生かさなければならない。
1) 奴隷 2) 捕虜 3) 属国になっている。
3. 流浪の民、難民、TCK, CCK, NCK を生かさなければならない。
1) 使 17:1 パウロが会堂でキリストの当為性、必然性、絶対性を教えたのだ。
2) 使 18:4 安息日ということは、祈りを教えたのだ。
3) 使 19:8 答えとして、神の国を教えたのだ。

□結論 奥義
私たちは戦わずに勝つ。それゆえ、産業人レムナントは確実な決断三つ、私の産業、現場、教会に決断を下しなさい。すると働きは始まる。

△散らされた弟子たち
RTS 世界組織 (マタ 28:16-20)

1. カ-天、地、すべての権威
力がある者は生かすことができる。「天と地のすべての権威を持ってあなたといつともにいる」権威、これが私たちの力だ。権威の特徴は使わなければならないのだ。権威はキリストの御名によって使うのだ。わたしの名で悪霊を追い出し。

2. 方法-弟子
世界福音化の方法は弟子だ。「行って弟子としなさい」イエス様が言われたことばだ。

3. 背景- WIO
「世の終わりで」私たちとともにいると言われた。WITH、インマヌエル、ワンネス。これが私たちの背景だ。

礼拝をささげるたびに、どこかの場所に行くたびに、神様は今、何の答えをされておられるのかを確認しなさい。教会ごとに多民族を生かすことができるモデルを作りなさい。

□序論
1. 宣教の理由-暗闇
1) ウイルスの病気 2) 霊的伝染病(わざわい) 3) 精神病
4) ネフィリムの病気(自殺)
集中癒やしチームを教会に作りなさい。金曜日は無条件に癒やしを専門化させなさい。癒やし礼拝をささげても良い。そうすれば、神様が力を与えられる。パウロがこのような病気になった人、三か所を治したのに、時代的な祝福が与えられた(使 13、16、19 章)。
5) 中毒 6) 分裂、紛争、戦争

2. 現場
1) 強大国にこのような病人がさらに多い。
2) 弱小国(迷信に陥っている)

3. 光をはやく照らさなければならない。

タラント	7・7・7 集中	学業- 3 庭 300%
------	----------	--------------

祈りを少しだけすれば、タラントを発見するようになる。これを持って集中祈りをすれば、セッティングされて答えが与えられるようになる。学業が三つの庭を生かすほど、300%の答えを準備しなさい。

ミッション	編集、設計、デザイン	金土日-現場 300%
-------	------------	-------------

世の中に出て行く時は確実なミッションがなければならない。すると、この三つ(7・7・7)が続いて編集、設計、デザインされるようになる。すると現場 300%になり、金土日時代に証人として行くようになる。すべての重職者は私が答えを受けたことを見つけて、会う人に証ししなさい。

時代	御座、神の国、神の国のこと	黙想時代-300%
----	---------------	-----------

時代を見る答えを見つけ出すのだ。後ほど何をすべきか、伝道をどのようにすべきかが正確なほど、神様と方向が合うようになる。ここで背景(御座)が感じられる。神の国の答えが与えられる。成就する日が来る(神の国のこと)。すると黙想時代の主役になる 300%の答えが与えられる。

□本論
1. 過去-光を持って過去を変えるようになる。
2. 今日
1) 解放(コロ 1:13) -すでに暗闇から出た。
2) 味わう(使 1:1-8) -三位一体の神様の奥義が私たちの中にある。
3) 再創造される(II コリ 5:17)

3. 未来が出てくる。7 やぐら・旅程・道しるべだ。24・25・永遠、プラットフォーム・見張り台・アンテナ、癒やし・サミット・300%という。
△答えが与えられると未来の心配をする必要はない。私の主張、私の計画も必要ない。問題が来たのか。味わって待ちなさい。病気になったのか。戦うのだ。神様の計画は聖霊の満ちた。必ず神の国のことが成し遂げられる。

△区域メッセージ第3週 最高のことを所有(マタ 16:20)	△聖日1部 一人で残ったヤコブ(創 32:23-32)	△聖日2部/国内伝道委員会献身礼拝 生かす光を受けた者(創 37:1-11)
<p>マタ 16:16、J=X -最高のメッセージ 「あなたは生ける神の子キリストです」イエスがキリストだ。これは最高のメッセージだ。</p> <p>□序論</p> <p>1. マタ 17:1-9 変貌山が上がって、モーセ、エリヤ、キリストを見て家を三つ作ると言った。間違った考えだ。モーセもエリヤも来られるメシアを見て救われた。</p> <p>2. マタ 18:1-10 弟子が私たちの中でだれが一番偉いのかというと、イエス様が子どもたちを祝福された。弟子は福音を正しく理解できなかった。</p> <p>3. ヨハ 21:15-18 逃げたペテロを探して祝福されて、「あなたはわたしを愛しますか」と尋ねられた。</p> <p>□本論</p> <p>1. カルバリの丘(ヨハ 19:30) - 「完了した」私たちの運命がひっくり返った。</p> <p>1) マタ 28:16-20 天と地のすべての権威を持って、いつもあなたがたとともにいます。</p> <p>2) マコ 16:15-20 わたしの名で祈れば悪霊が追い出されて、病んでいる者に手を置けば癒やされる。</p> <p>3) ルカ 24:13-35 復活を疑ってエマオに行く弟子の目を開いてくださった。</p> <p>2. オリーブ山</p> <p>1) 使 1:1 -復活されたのでイエスがキリストであることが確認できた。</p> <p>2) 使 1:3 -神の国について御座の背景を説明された。</p> <p>3) 使 1:8 -地の果てというミッションを与えてくださった。</p> <p>3. マルコの屋上の部屋</p> <p>1) 三つの祭り-神様の聖霊の力、特に三つの祭りの力を体験するようになる。</p> <p>2) 力、門、時刻表-五つの大きな力、門、時刻表が見える。</p> <p>3) 未来-子どもは預言し、老人は夢を、若者は幻を見る。</p> <p>4. アンティオキア</p> <p>1) ステパノの患難に勝った者にまことの祝福を与えられたのだ</p> <p>2) 大勢の弟子を送る。</p> <p>3) 宣教の門を開けた。ここにパウロを送った。患難を恐れてはならない。私たちの無能も大丈夫だ。ただ聖霊によってできるので。</p> <p>5. 使 13:1-12 宣教地に送ったが完全に暗闇文化が崩れてしまった。</p> <p>6. 使 16:6-40 ネフィリムを砕く働き。イエスの御名で悪霊につかれた者を治す。</p> <p>7. 使 19:1-21 ローマも見なければならぬ。ここは 237 か国がある。私たちが次世代が受ける祝福は、237、5 千種族と合わなければならぬ。</p> <p>□結論</p> <p>1. やぐらが建ってこそ生きる。神様のやぐらが建ったのだ。</p> <p>2. 旅程-このやぐらを持って、それからは旅程を進むのだ。</p> <p>3. 道しるべ-私たちの次世代が見て分かる。また、来ている、来る多くの時代の人が道に分かるべきなので、道しるべを建てるのだ</p>	<p>□序論</p> <p>1. 福音-キリスト 1) 神様に会うようにする道である真の預言者 2) すべてのわざわいを防ぐ真の祭司 3) サタンの権威を滅ぼされた真の王</p> <p>2. 信仰が生まれて祈り始める。祈るとき、質問だけしたのに答えをくださった</p> <p>1) 伝道できない理由、貧困と病気の理由を質問 2) なぜこのように牧師が多いのに、教会は門を閉めるのかを質問 3) 私をここに送られた理由-全地域伝道運動、弟子の答え 4) 神殿を作らなければならない理由-三つの庭 5) 祈りの答えを受けられずにいる教会信徒-福音と伝道に胸が燃え始め</p> <p>3. ヤコブが一人で残った-重要なことを悟って見つけ出す時刻表</p> <p>1) エサウとの葛藤-長子の権利、父をだまして受けた祝福の祈り 2) ベテル-御使いの活動、神様がともにおられ、戻って来るようにすることを約束 3) 叔父の家-財産戦い 4) ヤボクの渡し場-神様の前に祈り、人生を決断</p> <p>□本論-ヤコブが握ったこと</p> <p>1. 根本的なミッション-あなたの名をイスラエルとしなさい(全世界を生かして勝利)</p> <p>1) 契約的な祝福-わたしがあなたに示す地に行きなさい(契約について行きなさい)</p> <p>2) 根源的な祝福-あなたは祝福の根源になる</p> <p>3) 代表的な祝福-あなたによって 4) 記念碑的な祝福-あなたの子孫によって 5) 不可抗力的な祝福-あなたに立ちほだかる者がないようにする。</p> <p>2. 家系のミッション</p> <p>1) アブラハム-神様と人と戦って勝つ勝利者、敵の門を勝ち取ること 2) イサク-雄羊、あなたの子孫によって世界中の国々が祝福、100 倍、レホボテの祝福 3) 創 25:23 神様が初めからヤコブを選んで呼ばれた</p> <p>△神様は皆さんの責任を 300%負われる。</p> <p>3. 私に与えられたミッション-ヤボクの渡し場の時刻表</p> <p>1) 皆さんに答えられる神様に祈りなさい。霊的世界がひっくり返る。 2) 神様が御使いを送って、ヤコブを祝福して力を与えられた。 3) イスラエルという名前をくださった。</p> <p>※祈りに答えられる過程-主の聖霊が働けば、主の使いを送って神様の作業を今、成し遂げられる(創 28:10-22、黙 8:3-5、創 32:23-32)</p> <p>△私の人生に最も重要なことを神様の前に祈りなさい。</p> <p>□結論-祈るときに起こること</p> <p>1. 目に見えないように三位一体の神様が聖霊で働かれる。</p> <p>2. 御座のやぐら、旅程、道しるべが成し遂げられる。</p> <p>3. 二つのこと-暗闇の勢力が縛られて、主の御使い派遣=神の国</p> <p>1) ヤコブ(創 32:23-32) 2) アブラハム(創 18:1-10) 3) モーセ(出 14:19) 4) ヒゼキヤ(Ⅱ列 19:35) 5) 初代教会(使 12:1-25)</p>	<p>□序論-光-最も難しい、そのときに神様がヨセフに世界を生かす光を照らされた</p> <p>1. 暗闇-光の反対語。困難を見て揺れる必要はない。</p> <p>1) 創 1:2 暗闇の中で生きて、混沌、空虚、暗闇を分かった 2) イザ 60:2 闇が地を覆って、暗黒が諸国の民を覆う 3) 創 3、6、11 から始まる、サタンが偶像神殿、偶像、宗教を作って死ぬようにさせる。6 つの罠に引っかかるようにする</p> <p>△暗闇は光が入ってくればなくなる。ヨセフはこれを幼いときに体験したのだ。その後苦しみが来たが揺れなかった。</p> <p>2. 光を送られる</p> <p>1) 創 1:3 創造の光 2) 創 60:1 起きよ。輝け。主の栄光があなたの上に輝いているから 3) ヨハ 1:11 イエス様が光として来られた。 4) マタ 5:14 あなたがたは世の光 5) I ペテ 2:9 選ばれた民、聖なる国民として呼ばれた理由はこの光を現わすため</p> <p>□本論-太陽、月、星がお辞儀をする-いのちの光を伝える確実な光を見た私が世界生かす光を見れば、その時から神様と方向が合うようになって、わざわいに勝つ力が与えられる。主がすべてのことにおいてあなたを祝福されるのだ。それが伝道の基準。伝道するとき、<u>答え</u>から先に受けるのだ。宣教するのは、神様が<u>祝福から先に</u>受けるようにするのだ。</p> <p>マタ 28:18-20、マコ 16:15-20 先に与えられた。皆さんは暗闇から<u>解放</u>された。皆さんの中には、ものすごい 7・7・7 の答えと祝福が与えられている。必ずこれに対する道が出てくるようになっていく。その<u>道</u>について行けば良い。</p> <p>1. 光のやぐらが先に作られる。</p> <p>1) エジプト福音化 2) 世界福音化 3) 家系福音化が起こった。 △契約を握る瞬間に、答えから来る。それについて行けば良い。</p> <p>2. 光の神殿が先に作られる。ヨセフが行く所に <u>3 つの庭</u>があった。</p> <p>1) 多民族を生かす。 2) 癒やす。 3) 次世代を生かす。</p> <p>3. 光の経済を先に受けるようにさせる。</p> <p>1) ポティファルの家-レムナントが行く所に光の経済が臨む。 2) 王の前に立つ-エジプトを生かした。 3) 総理-世界経済を生かした。</p> <p>伝道は<u>答え</u>を先に受けることだ。宣教は神様のまことの<u>祝福</u>を先に受けることだ。その道に従って行くのだ。私たちは完全にのろいから解放された。<u>救われた</u>のだ。私たちの中には <u>Trinity</u> 三位一体の神様が霊で働いておられる。私と職業と教会の主人は神様だ。</p> <p>□結論</p> <p>1. 確信を持たなければならない。</p> <p>1) 夢に出てくるほど 2) 兄たちがのしるほど 3) 父親が叱るほど</p> <p>2. 苦難が来るとき-重要な答えが与えられた。</p> <p>3. 答えが来るとき-ただ主、ただ宣教</p>